

米伯條約成立

近く共同聲明發表

ワシントン廿六日
日本中央米伯條約は、本日午後七時半開幕が公示される。

同開幕はアラニヤ外相の講演で、米國務省の交換された書簡の形式で發表されるもので、

アラニヤ外相は、米國務省の内閣正

交換書簡に電話で報告し、

文部省から對米通商向題に對付する新第十六號安定期金設置等が含まれてゐる。

伯國は、北米輸出商人對付のため、五千万ドルのクレジットを供給し、もつて、米品

の伯國市場流入を計り、貿易安定基金は三十万ドルを設立し、支拂得る充分な資金を準備する。

これは注目を惹いてゐるが、本會見で外相はダーリー氏の北米の伯國品輸入增加の可能を説き、軍需工業品出展の充分な資金を準備する。

伯國品の中が鐵及び銅を除して全部を伯國は供給し得ることを主張したと云はれる來アランニヤ外相は、經済に就き

鐵道銀行總裁ハリソン氏と會談し、中央銀行が伯國に對する援助する見られる。

伯國は、米國の現行君が伯國に對する援助はノロエ

スチ民衆の現行君が伯國に對する援助はノロエ

カノ日本語科教師佐藤清義氏

は、聖市暢四のため講義した。

佐藤清義氏の後任にはノロエ

スチ民衆の現行君が伯國に對する援助はノロエ

カノ日本語科教師佐藤清義氏

は、聖市暢四のため



紅燈巷

正司 鈴木

時文藝

編集人

大庭

大庭